



図書館ボランティア、ありがとうございました

今年度の図書館ボランティアさんのご協力に感謝いたします。古い図書の仕分け作業や分類によって本棚に整理する作業などをお手伝いいただき、とてもきれいに整理されました。また、子どもたちも学習や読書で本を探しやすくなりました。これまでに登録とご協力いただいた8名の皆様、本当にありがとうございました。

今日は本年度最後の活動で、伊藤さん、西川さん、濱田さんの3人で、今年度末に本をたくさん読んだ児童にあげる「しおり」づくりとひな人形飾りを作っていただきました。子どもたちの喜ぶ姿が目に見えます。



児童の命を守る交通安全

県道郡山大越線の福田地内の歩道がなく見通しの悪い箇所に車道と歩道を分離するポストコーンが約30mほど設置されました。簡易なものとはいえ児童の歩行の安全がより確保されました。ありがたいことです。

しかし、昨日も岩手県で交差点で出会い頭に衝突した車が、登校途中の小学生の列に突っ込むという事故も発生しており、積雪や凍結の路面では前後をよく見て車のスリップにも気をつけることなどを指導しました。

また、この県道郡山大越線は道路拡幅工事（県～3月22日まで）、学校から五叉路までの間も道路改良工事（市～3月15日まで）が行われています。児童にも安全を呼びかけていますが、保護者の皆様におかれましてもご理解ご協力のほど、よろしくお願いいたします。



ホールボディーカウンターによる内部被ばく検査の検査結果

全員「預託実効線量 1 mSv 未満」

去る2月13日（水）に本校の全児童が郡山市保健所で受けたホールボディーカウンター検査の結果を今週始めにご家庭に配布したところです。全員が預託実効線量が1 mSv 未満でした。ご安心ください。※「預託実効線量」とは「成人では50年間、子供では70歳までに体内から受けるとされる内被ばく線量」を表します。なお、詳しいことは、同時に配布した「内部被ばく検査におけるQ&A」をご覧ください。

